

平成 8年6月19日発行 第1回

No. 176

泉南走ろう会

連絡先  
泉州スムーズ社  
0724(83)4653



西和考

100kmウトルマラソンに参加して

卷之三

いつもレースが近づくにつれ、私は後悔してしまった。バカだなあ、なんで苦しいことをしに、遠くまでいくんだろう。こんなこと考へてるのは、私だけだろうか。鉄人の岡田さんは、やっぱり違うんだろうな。

人はなぜ走るのだろう。痩せる為？　自己記録更新の為？　ビールの為？　はたして私の

走る説は、どれに該するんだ？ 今話題の出版物で、脳内革命といふ本を書いた近藤よんたのだが、人は130才まで生きられるということ。

無理（過激）な運動は極力さける。食事にも気をつける。いつもプラス思考で考える。

そのことによって、人は寿命が延びるらしい。

しかし私は、あえて走る。走るのが好きなんだ。だったらと毎日を過ごす人生よりも、歩く人生を選ぶ。手足が豆くちら、起き(=)人生を過ごそ。

走る人生を送る 来命が知りてや  
走りながら死ねたら最高だらう。 予見したノトアシヒテヤ

しかし100K田マラソンのスタート前まで、走るのなんか今日かぎりでやめた、一度と

レースなんか申しこまないぞと、考えていた。それがどうだ、長い一日をかけて「ゴール

してみると、走る前の迷いなどどこふく風だ。この充実感、この達成感、何度もあじわつても

勇田らしき言ふ事は、一因えりて知るこころへやめない。そうだ。それで良いのだと思う。

私たつて6年前、大脛骨複雑骨折の激痛など微塵も忘れてしまってウルトラマラソンを。

走ってるんだから。私は物忘れも、はげしいらしい。

卷之三

卷之三

儀雅で雄大と感じる山なのです。いまだに足は、痛く、あまり走れないのですが……。阿蘇の皆様、いい出合いでお友達になれた岐阜県各務原市の浜中好美さん、又この大会に参加することを勧めてくださった、会長を始め走ろう会の方々有難う御座いました。かけながら、私の完走を祈ってくれた家族にも感謝する次第です。

平成26年5月9日 阿蘇カルデラス・パーマラソン完走  
時間11時間5分

卷一百一十一

卷之三



「ウイーキングで敗れる

2の2

オフ回 奈良くじら鳥歴史街道  
マランハイク、エキスパートコース(約)

マジンハイク エネルギー・コース(約42キロ)に  
参 加して

五月二日、私は家内に「いつでもなうす萩往還  
カルトマラソンに行くたゞ荷物を出したり入れ  
たり、八埠はして、うるに、今年は参加せざれ  
ばしくて、うと電話あり。

秋遣還  
レ

私は今までに各地区のソーナマ・ナに何度

細井さんからだ。前にも参加したことのある、奈良に歩きに行こうと思へば、切角やけど、三月の岡山倉敷ツーテーマーに参加して膝を痛め歎往遠も見送った。そんな具合でよう歩かん。よう参加せん」と言うと、「行きましょうや、行きましょうや」と、「駄目だ、今度の若狭三方五湖(タマシ)テマチに最初4コースを申し込んだが

すると、一 ゆきり歩き出すから仕事も一 ようや  
と来た。一 ほな、行こうか。五月四日迎鉄奈良駅  
午前八時に待合せ。

さて、当日、参加手続を済ませ午前八時四十分

思えは御さんとは殊次喜多珍道中ようし  
く何度も歩て、新家より和歌山城へ、また  
野山へ、ある時は大瀬 粿河を経て紀伊へ  
また、雨の日に神通温泉へ風呂に入り、うどん  
を食べて帰る。それ以外に登山や真夏八月

今までの私なつは切角、ここまで来て、  
人に抜かれるとは気が気がでなかつてあ  
る。しかし、今は違う。今こうして「る」が  
あり人達に追づくが追づくがだ。  
一人を崩してはならぬ。リズムを崩して  
はならぬ。がだ。我々は直ぐにも  
ペースが底る。急がな、  
とれてゆきりとコーヒーとのむ。寒の定  
かの人達に追づき、追づく。かゝ人達  
が服装を見れば分る。

今度は細井さん、今日の日のために、コ  
ースの道端に果物やジースの店が出て  
る。ホビール酒がある。「ビールのみまし  
うや、酒をのんだら良い」止めとけ止  
めとけ「私は先の倉敷へドーマーで  
で酒とのみ過ぎて失敗している。  
「あんなビールぐういどうて二とかない」  
「ほんの二三十本か」ああ、おしゃり  
ご気だもんだ。途中今日のお土産  
にと、いちじくペケ買う。

そこで細井さん「ようつけて来ますなあ  
「お前さんは私に向ひてなんちこと  
と言うのが、ワシも落ちたものだ。機  
関銃發行一式もにて遂に細井さんに  
途完敗する。今度の機関銃の二頁  
を飾るであろう」へへへ」と細井さん  
が笑う。

七〇三

「ふかう走て、二三歩かばどりで」

細井さんは走るすラスターと私より先に来ます  
もで、私の視界より見えなくなつた。今まで

の結果、元の先へ万へよう。格段の進歩して、いる。まあ、いざ、ここからが勝負だ。細川元が

次回定期会は

六月二十四日・七月十四日です。  
場所は新家神河神社にて  
午前九時より行ないます。

コルまで後一千呪の巣巨岩石造地鬼の頭  
より私は走る。オールする。「へへ」と細井え京  
し、顔して私を迎えてくる。残念だ。今ま  
では競走がしかったが、今回は敗けた。細井さん  
は七時間台でコルしたそうだ。私は八時間  
十五分もかかる。

でも細井さん、今度の三方五湖ツーリングで  
45キロでなく50キロでもいやうるにしとれ  
履いてくれよ。ほんとだ、トホホ泣けてくるよ。

細井さん「帰り天王寺眠て乾杯しまー！」  
ヒール大ショック、ドヨウホニラレバー、えびの天かわ  
雑炊、鍋酒で乾杯。

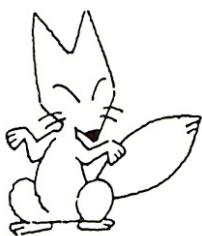
残念だ、こんなことなら今月来なかつたう  
か、たゞ昔は今あ、萩住遷ではなあ」と言うと  
すらすら細井さん「昔のことを言うでも何がいい。  
現実だよ見実だよと一喝され。

本當たゞ通りに機関（セ六三月）細  
井に遙敗れども少し思出である。  
今度の逐次寄多どうなよのか御期待下

注  
原稿  
一月 遠山ましに、との種りで

御笑欵下

泥毫の述

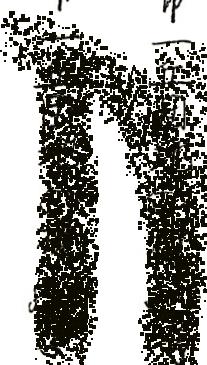


(正) 泉南市

誤泉南市

## (おめびと訂正)

平野泰宏さんの住所が誤っています。  
よろしくお詫び致します。



本當たゞ通りに機関（セ六三月）細  
井に遙敗れども少し思出である。  
今度の逐次寄多どうなよの御期待下

注  
原稿  
一月 遠山ましに、との種りで

現実だよ 現実だよ」と一喝された

本當たゞ通りに機関車六三月、御  
オシニに遅敗れど、でも樂し、思ひ出である。  
今度の逐次事多、どうなよのか御期待下

注  
原稿  
一月 遠山ましに、との種りで

A black and white line drawing of a small, round dog with a large head, sitting and looking up.